毎日新聞

2000年（平成12年）10月14日（土曜日）　3版

宇宙で草加せんべい

若田さん搭乗のディスカバリー ドッキングに成功

【ジョンソン宇宙センター（米テキサス州）13日斗ケ沢秀俊】若田光一さん（37）が搭乗している米スペースシャトル「ディスカバリー」は米中部夏時間13日午後0時45分（日本時間14日午前2時45分）、ロシア上空の高度379キロの軌道上で、周回中の国際宇宙ステーションとのドッキングに成功した。

フライアン・ダフィー船長らが同日午後3時半ごろから、次々とステーションに入った。

ディスカバリーは同日午前11時すぎにステーションの真上約76メートルに接近し、船長が手動で操縦して、ゆっくりとステーションに近づきドッキングした。レーダーとして使う予定だった通信アンテナがトラブルで使えず、手持ち式のレーザー装置などで距離を測定しながらドッキングした。米航空宇宙局（NASA）によると、レーダーを使わないシャトルのドッキングは初めてという。

若田さんは13日午後、NASA経由で宇宙開発事業団に電子メールを送ってきた。

「ご飯やみそ汁、草加せんべいを、ふわふわと浮きながら楽しく食べました」。事業団がホームページで募集した質問に答える内容で、宇宙食と打ち上げ時に着るオレンジ色の与圧服について説明している。若田さんは埼玉県大宮市生まれで、地元の草加せんべいを持参していた。

回答全文は同事業団のホームページ（http://www.nasda.go.jp/）に掲載される。

パスネットの運用開始

首都圏の私鉄、地下鉄など17事業者は「鉄道の日」の14日、共通乗車カードシステム「パスネット」の運用を始めた。相互乗り入れするすべての駅で、精算手続きなしにカードだけで自動改札機から出入りできる。各事業者は「利便性を高めて少しでも利用者が増えれば」と期待している。

パスネットは、運賃前払い（プリペイド）方式の磁気カードで、1000円、3000円、5000円の3種類ある。来年以降に3

雪印大樹工場 56日ぶり操業

集団食中毒事件

雪印集団食中毒事件の原因となった黄色ブドウ球菌の毒素エンテロトキシン入り脱脂粉乳を製造・出荷し、北海道の営業禁止処分を受けていた雪印乳業大樹工場（大樹町）が14日、操業を再開した。処分は13日に解除された。工場が本格的に操業するのは8月19日の自粛から56日ぶり。地元関係者は安全な製品づくりによる工場の再生を願った。

この日、搬入される生乳は計300トン。従業員がサンプルを採取して一般細菌などが基準以下かどうか安全性を確認した。130トンをチーズ生産用に使い、残り170トンは道外の同社の乳業工場に移送する。チーズ製品の製造は15日から行われ、18日にストリングチーズが再開後初出荷される。また、カマンベールなど熟成が必要な製品の出荷は11月上旬になる見込み。

【鈴木 勝一】

処分場用地の代執行終わる

日の出町

東京都日の出町の一般廃棄物最終処分場「二ツ塚処分場」の第2期工事をめぐり、反対派が共有していた約460平方メートルの土地にある工作物や立去する行政代終了した。

都による代執ら始まり、14日すぎ、埼玉県庫への撤去物の業者の「都三多物広域処分組合の引き渡しが完は今後、約28地権者に物件の代執行費用約3の支払いを請求

【横

分野の著名人「混成」

合唱団が発足

ツ代さんら 12月に初舞台